



3ハンドウォッチ - SR5008, SR5010, SR5040, SR5042, SR5043, SR5048,
SR5105, SR5106, SR5110, SR5113, SR5114, SR5120, SR5122, SR5123,
SR6022, SR6023, SR6024, SR6026, SR6027, SR6028, SR6029, SR6032,
SR6034, SR6035, SR6071, SR6073, SR6075, SR6079, SR6080, SR6091,
SR6092, SR6122, SR6123, SR6144, SR6145, SR6147, SR6148, SR6151,
SR6152, SR6153, SR6154, SR6164, SR6165, SR6172, SR9020, SR9021,
SR9022, SR9023, SR6183, SR6177, SR6178, SR6179, SR6180, SR6181,
SR6182, SR5125, SR5127, SR5126, SR6176, SR5128, SR5129, SR5130,
SR5131, SR5134, SR5135, SR5136, SR5137, SR5140, SR5141, SR5143,
SR5145, SR6189, SR6190, SR6191, SR6192, SR6196, SR6197, SR6198,
SR6199, SR6200, SR6201, SR6207, SR6209, SR6212, SR6213, SR6214,
SR9028, SR9029, SR9030, SR9033, SR9034, SR9035, SR9036, SR9037,
SR9038, SR9039, SR9040



時間を設定する

- 1.クラウンを位置2に引き出します。
- 2.クラウンを回して、正しい時間を設定します。
- 3.クラウンを位置1に戻します。

**日付で見る - SR5021, SR5022, SR5076, SR6049, SR6050,
SR6052, SR6053, SR6101, SR6169, SR6170, SR6171,
SR5138, SR5139**



日付の設定

- 1.クラウンを位置2に引き出します。
- 2.クラウンを時計回りまたは反時計回りに回して、前日の日付を設定します。日付を移動する方向は、異なる時計モデルによって異なります。

時間を設定する

- 1.クラウンを位置3に引き出します。
- 2.竜頭を反時計回りに回して時間を進め、今日の日に変わるまで続けます。
- 3.正しい時刻を設定します。
- 4.クラウンを位置1に戻します。

VJ53A 昼/曜日の時計 - SR5000, SR5002, SR5003,



日付の設定

1. クラウンを位置2に引き出します。
2. 反時計回りに回し、前日の日付を設定します。

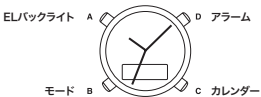
日を設定する

- ・ クラウンがまだ2位にある状態で、時計回りに回して前日の日を設定します。

時間を設定する

1. クラウンを位置3に引き出します。
2. 反時計回りに回して時間を進め、日/日が現在の日に変わるまで続行します。
3. 正しい時刻を設定します。
4. クラウンを位置1に戻します。

HFT-183 Analog Digital - SR6001, SR6002, SR6004, SR6166, SR6167,



12時間制・24時間制フォーマット

- ・ 時間モードで、“B”を押すと、12～24時間の時間表示が切り替わります。

ELバックライト

- ・ “C”を押すと、3秒間表示が点灯します

アラーム&時報の使い方

1. タイムモードで “C”を押しながら “D”を押して、アラームをON / OFF します。
2. アラーム音をテストするには、“C”を押して “D”を押し続けます。アラームが鳴ります。
3. “C”を押してアラーム音をOFFにします。
4. チャイムを有効/無効にするには、“C”を押しながら “B”を押します
5. “C”を放して、通常時間モードに戻ります。

時間を設定する

1. タイムモードで「B」を3回押すと、1日と秒が点滅します。
2. 「D」を押して秒を「00」にリセットします。
3. 「C」を1回押して分を選択し、「D」を押して分を進めます。
4. 「C」を2回押して時間を選択し、「D」を押して時間を進めます。
5. 「C」を3回押して月または日を選択し、「D」を押して進みます。
6. 「C」を4回押して月または日を選択し、「D」を押して進めます。
7. 「C」を5回押して曜日を選択し、「D」を押して進む。
8. 「C」を1回押して、時間設定モードを終了します。

12時間制・24時間制フォーマット

1. 「B」を3回押し、「C」を押してAM / PMと12 / 24Hフォーマットを選択します。「D」を押して進む。
2. 「B」を押して12 / 24H設定モードを終了します。

アラーム設定

1. 時間モードで、「B」を2回押して曜日と時間を選択し、「D」を押して進みます。
2. 「C」を押して分設定に切り替え、「D」を押して分を進めます。
3. 「B」を押してアラーム設定モードを終了します。

ストップウォッチ

1. タイムモードで、「B」を押してストップウォッチモードに入ります。
2. 「D」を押してストップウォッチを開始/停止します。
3. スプリットタイムは、ストップウォッチがカウント中に「C」を押します。スプリットタイムを終了するには、もう一度「C」を押してください。

4. "D"を押してストップウォッチカウントを停止し、"C"を押してリセットします。

HFT-2344 DIGITAL - SR1032, SR1033



モードの切り替え

- ・ "B"を押すと、時間、アラーム、ストップウォッチ、カウントダウンタイマーの順にモードが切り替わります

ELバックライト

- ・ ディスプレイを3秒間点灯させるには、"A"を押します。

時間を設定する

1. タイムモードで、"C"を3秒間押し続けて秒を選択します。"D"を押して秒を"00"にリセットします。
2. "B"を押して分を選択し、"D"を押して分を進めます。
3. "B"を押して時間を選択し、"D"を押して時間を進めます。

4. "B"を押して12 / 24Hを選択し、"D"を押して12または24H形式に切り替えます。
5. "B"を押して月を選択し、"D"を押して月を進める。
6. "B"を押して日付を選択し、"D"を押して日付を進めます。
7. "B"を押して曜日を選択し、"D"を押して日を進めます。
8. "C"を押して時間設定モードを終了します。

アラーム/チャイム設定モード

1. "D"を押して、アラームとチャイムのオン/オフを切り替えます。
2. "C"を3秒間押し続けてアラーム設定モードに入ると、時間が点滅します。"D"を押して時間を進めます。
3. "B"を押して分を選択し、"D"を押して分を進めます。
4. "C"を押してアラーム設定モードを終了します。

ストップウォッチ

1. "D"を押してストップウォッチを開始/停止します。
2. ストップウォッチを実行している状態で、"C"を押すとスプリットタイムモードに入る/終了します。
3. "D"を押してストップウォッチを停止します。
4. "C"を押してストップウォッチをリセットします。

タイマー

1. カウントダウンタイマーモードで、"C"を3秒間押し続けるとタイマー設定モードに入ります。時間が点滅し、「D」を押して時間を進めます。
2. "B"を押して分を選択し、"D"を押して進みます。

3. "C"を押してタイマー設定モードを終了し、カウントダウンタイマーの読み出しに戻ります。
4. "D"を押してタイマーを開始/停止します。
5. タイマーを停止して、"C"を押してリセットします。

デュアルタイムモード(セカンダリ時間、T2の設定)

1. タイムモードで、"D"を押して、プライマリタイムとセカンダリタイム(T2)の読み出し値を切り替えます。
2. T2設定モードに入るには、T2に切り替えて、"C"を3秒間押し続けます。分が点滅し、"D"を押すと分が進みます。
3. "B"を押して時間を選択し、"D"を押して時間を進めます。
4. "C"を押してT2設定モードを終了します。

MD11258T(R) Y121E4 ANALOG DIGITAL - SR1040, SR1042



アナログ時計の時刻合わせ

- ・ クラウンを引き出し、回して時針と分針を調整します。

- ・時間が設定されると、クラウンを通常の位置に戻します。

モードの切り替え

- ・“B”を押すと、時間、アラーム、ストップウォッチ、デュアルタイムの順にモードが切り替わります

ELバックライト

- ・3秒間表示を点灯させるには、“C”

時間を設定する

1. タイムモードで、“A”を秒間点滅するまで押し続け、“D”を押して秒を“00”にリセットします。
2. “B”を押して時間を選択し、“D”を押して進みます。「D」を保持すると、より速い速度で1時間進ませることができます。
3. 手順2を繰り返し、分、月、日、曜日、12 / 24H形式を設定します。
4. “A”を押して時間設定モードを終了します。

アラーム&時報の使い方

- ・アラームとチャイムOFF、アラームON、チャイムON、アラーム、チャイムONの順番でアラームとチャイムの音をオン/オフするには、アラームモードで“D”を押します。
- ・設定時間に60秒間アラームが鳴ります サウンドがONに設定されている場合いずれかのボタンを押すと無音になります。

アラーム設定

1. アラームモードで「A」を押して時間を選択し、「D」を押して時間を進めます。「D」を保持すると、より速い速度で1時間進ませることができます。
2. 手順2を繰り返して分を設定します
3. 「A」を押してアラーム設定モードを終了します。

ストップウォッチ

1. ストップウォッチモードで、「D」を押してカウントを開始/停止します。
2. 「A」を押してストップウォッチをリセットします。
3. ストップウォッチカウンティングモードで、「A」を押してスプリットタイムを入力/終了します。
4. 「D」を押してストップウォッチを停止し、「A」を押してストップウォッチモードを終了します。

デュアルタイムの設定

1. デュアルタイムモードで、「A」を押して時間を選択し、「D」を押して時間を進めます。「D」を保持すると、より速い速度で時間が進みます。
2. 「B」を押して分を選択し、「D」を押して分を進めます。「D」を保持すると、より速い速度で時間が進みます。
3. 「A」を押してデュアルタイム設定モードを終了します。

MD08181N DIGITAL - SR1006, SR1008



モードの切り替え

- ・「B」を押すと、時間、アラーム、ストップウォッチ、デュアルタイムの順にモードが切り替わります

ELバックライト

- ・3秒間表示を点灯させるには、「C」

12時間制・24時間制フォーマット

- ・「A」を押すと、12Hまたは24Hの読み出しフォーマットを切り替えることができます

カレンダーを見る

- ・「D」を長押しすると、年、月、日が表示されます

時間を設定する

1. タイムモードで、秒が点滅するまで「A」を押し続け、「D」を押して「00」にリセットします。
2. 「B」を押して時間を選択し、「D」を押して時間を進めます。「D」を保持すると、より速い速度で1時間進ませることができます。
3. 手順2を繰り返して、残りの機能を分、年、月、日付の順に設定します。曜日が自動的に設定されます。

アラーム&時報の使い方

- ・アラームモードでは、「D」を押して、アラームとチャイムを、アラームとチャイムOFF、アラームON、チャイムON、アラーム、チャイムONの順番でON / OFFします。
- ・毎日設定された時刻に60秒間アラームが鳴ります。いずれかのボタンを押すと無音になります。

アラーム設定

1. アラームモードで、「A」を押して時間を選択し、「D」を押して時間を進めます。「D」を保持すると、より速い速度で1時間進ませることができます。
2. 「B」を押して分を選択し、「D」を押して分を進めます。「D」を保持すると、より速い速度で1時間進ませることができます。
3. 「A」を押してアラーム設定モードを終了します。

ストップウォッチ

1. ストップウォッチモードで、「D」を押してストップウォッチを開始/停止します。
2. 「A」を押してストップウォッチをリセットします。

3. ストップウォッチカウンティングモードで、“A”を押してスプリットタイムを入力/終了します。
4. “D”を押してストップウォッチを止め、“A”を押してリセットします。

デュアルタイムの設定

1. デュアルタイムモードで、“A”を押して時間を選択し、“D”を押して時間を進めます。「D」を保持すると、より速い速度で1時間進ませることができます。
2. “B”を押して分を選択し、“D”を押して分を進めます。
3. “A”を押してデュアルタイム設定モードを終了します。

MD7133 DIGITAL - SR2011



モードの切り替え

- ・ “B”を押すと、時間、アラーム、ストップウォッチ、デュアルタイム12 / 24Hフォーマット
- ・ 時間モードでは、“A”を押して12と24時間の時間フォーマットを切り替えます。

カレンダー

- ・ 時間モードで、“D”を長押しすると、年、月、日が表示されます。

ELバックライト

- ・ “C”を押すと3秒間表示が点灯します

時間を設定する

1. 時間モードで、“A”を長押しすると秒が点滅します。
2. “D”を押して秒を“00”にリセットします。
3. “B”を押して時間を選択し、“D”を押して時間を進めます。「D」を保持すると、より速い速度で時間が進みます。
4. 手順3を繰り返して、時間の設定を次の順序で終了します：秒、時、分、年、月、日

アラーム設定

1. アラームモードで“A”を押して時間を選択し、“D”を押して時間を進めます。「D」を保持すると、より速い速度で時間が進みます。
2. “B”を押して分を選択し、“D”を押して分を進めます。「D」を保持すると、分がより速く進む。
3. “A”を押してアラーム設定モードを終了します。

アラーム&時報の使い方

- ・ アラームモードでは、アラーム/チャイムオフ、アラームオン、チャイムオン、アラーム/チャイムオンの順番で、アラームとチャイムをオン/オフするために“D”を押します。

ストップウォッチ

1. ストップウォッチモードで「D」を押して経過時間を開始し、「D」をもう一度押して経過時間を停止します。
2. 「A」を押してストップウォッチをリセットします。
3. スプリットタイムの場合は「D」を押してストップウォッチを開始し、「A」を押すとスプリットタイムが表示されます(ストップウォッチのタイミングは内部で継続します)。
4. 「A」を押してスプリットタイムをクリアし、ストップウォッチを続行します。
5. 「D」を押してストップウォッチを停止します。

デュアルタイム

1. デュアルタイムモードで「A」を押して時間を選択し、「D」を押して時間を進めます。「D」を保持すると、より速い速度で時間が進みます。
2. 「B」を押して分を選択し、「D」を押して分を進めます。一度押すと分が30ずつ進みます。
3. 「A」を押してデュアルタイム設定を終了します。

ED0368 DIGITAL - SR2021, SR2022, SR2027



時間を設定する

1. "A"を押して日付を進めます。"A"を保持すると、より速い速度でDateが進みます。
2. "B"を押して時間を進めます。"B"を保持すると、時間がより早く進みます。
3. "C"を押して分を進めます。"C"を保持すると分がより速く進みます。

ELバックライト

- ・ "D"を押すと3秒間表示が点灯します。

HFT-3454 DIGITAL - SR1019, SR1022, SR1117, SR1121



モードの切り替え

- ・ "B"を押すと、時間、ストップウォッチ、アラーム、時間設定の順にモードが切り替わります

ELバックライト

- ・ 3秒間表示を点灯させるには、"A"

時間を設定する

1. 時間設定モードで“C”を押して秒を選択し、“D”を押して“00”にリセットします。
2. “C”を押して時間を選択し、“D”を押して時間を進めます。（“H”は24H形式、“A”、“P”は12H形式を表します）
3. 手順2を繰り返して分、月、日、および日付を設定します。
4. “B”を押して時間設定モードを終了します。

アラーム&時報の使い方

1. アラームモードで“D”を押すと、アラームとチャイムを切り替える設定が切り替わります
2. アラームは、プリセット時間に60秒間鳴ります。任意のボタンを押して消音します。
3. スヌーズ機能がオンの場合、アラームは5分後に20秒間再び鳴ります。

アラーム設定

1. アラームモードで“C”を押して時または分を選択し、“D”を押して選択した項目を進めます
2. “C”を押してアラーム設定モードを終了します。

ストップウォッチ

1. ストップウォッチモードで、“D”を押してストップウォッチを開始/停止します。
2. “C”を押してストップウォッチをリセットします。
3. ストップウォッチカウンティングモードで、“C”を押してスプリットタイムを入力/クリアします。

4. “D”を押してスプリットタイムを終了します。
5. “B”を押してストップウォッチモードを終了します。ストップウォッチを停止する前に停止しないと、バックグラウンドでカウントされます。

MS057 - SR2016, SR2017, SR2019, SR2020, SR2063, SR2099



モードの切り替え

- ・ “B”を押すと、時間、アラーム、ストップウォッチ、デュアルタイム

12時間制・24時間制フォーマット

- ・ 時間モードでは、“A”を押して12と24時間の時間フォーマットを切り替えます。

カレンダー

- ・ 時間モードで、“D”を長押しすると、年、月、日が表示されます。

ELバックライト

- ・“C”を押すと3秒間表示が点灯します

時間を設定する

1. 時間モードで、“A”を長押しすると秒が点滅します。
2. “D”を押して秒を“00”にリセットします。
3. “B”を押して時間を選択し、“D”を押して時間を進めます。「D」を保持すると、より速い速度で時間が進みます。
4. 手順3を繰り返して、時間の設定を次の順序で終了します：秒、時、分、年、月、日
5. “A”を押して時間設定モードを終了します。

アラーム設定

1. アラームモードで“A”を押して時間を選択し、“D”を押して時間を進めます。「D」を保持すると、より速い速度で時間が進みます。
2. “B”を押して分を選択し、“D”を押して分を進めます。「D」を保持すると、分がより速く進む。
3. “A”を押してアラーム設定モードを終了します。

アラーム&時報の使い方

- ・アラームモードでは、アラーム/チャイムオフ、アラームオン、チャイムオン、アラーム/チャイムオンの順番で、アラームとチャイムをオン/オフするために“D”を押します。

ストップウォッチ

1. ストップウォッチモードで「D」を押して経過時間を開始し、「D」をもう一度押して経過時間を停止します。
2. 「A」を押してストップウォッチをリセットします。
3. スプリットタイムの場合は「D」を押してストップウォッチを開始し、「A」を押すとスプリットタイムが表示されます(ストップウォッチのタイミングは内部で継続します)。
4. 「A」を押してスプリットタイムをクリアし、ストップウォッチを続行します。
5. 「D」を押してストップウォッチを停止します。

デュアルタイム

1. デュアルタイムモードで「A」を押して時間を選択し、「D」を押して時間を進めます。「D」を保持すると、より速い速度で時間が進みます。
2. 「B」を押して分を選択し、「D」を押して分を進めます。一度押すと分が30ずつ進みます。
3. 「A」を押してデュアルタイム設定を終了します。

08407-YP(MD08172)-A4-E1 - SR1079, SR1080



モードの切り替え

- ・ Bボタンを押すと、下記の順でモードが切り替わります。時刻表示→ストップウォッチ→タイマー→アラーム

ELバックライト

- ・ どのモードにおいても、Cボタンを押すと、ライトが3秒間点灯します。

時刻・日付設定

1. 12時間制・24時間制フォーマット:時刻表示モードにて、Dボタンで「12時間制」と「24時間制」を切替えてください。
2. 時刻:時刻表示モードで、「秒」が点滅し始めるまでAボタンを押してください。
3. Dボタンを押して「秒」をリセットしてください。
4. Bボタンを押して次の単位を選択してください。
5. Dボタンを押すと、数字が前に進みます。押し続けると数字が早送りされます。
6. 「秒→時→分→年→月→日」の順に、各段階で上記3&4を繰り返してください。
7. 全ての設定が完了したら、Aボタンで確定してください。(曜日は、月日の設定に応じて自動表示されます。)

ストップウォッチ

1. ラップタイム:ストップウォッチモードで、Dボタンを押し、ストップウォッチを開始してください。
2. ストップウォッチを止めるには、Dボタンを再度押してください。
3. ストップウォッチをリセットするには、Aボタンを押してください。

4. スプリットタイム(途中経過時間):ストップウォッチモードで、Dボタンを押し、ストップウォッチを開始してください。
5. Aボタンを押すと、スプリットタイムが表示されます。ストップウォッチは内部で計測を続けています。
5. スプリットタイムを解除し時間計測を続けるには、Aボタンを押してください。
6. 複数のスプリットタイムを計測するには、ステップ2&3を繰り返してください。
7. ストップウォッチを止めるには、Dボタンを押してください。

タイマー

1. タイマーが「0」になると、アラーム音が約60秒なります。いずれのボタンでも、音を止められます。
2. タイマー時間設定:タイマーモードで、「時」が点滅するまでAボタンを押してください。(点滅状態が、設定モードを意味しています。)
3. Dボタンで数字を進めて「時」を設定してください。押し続けると数字が早送りされます。
4. Bボタンを押して次の単位を選択してください。
5. Dボタンを押すと、数字が前に進みます。押し続けると数字が早送りされます。
6. 「時→分→秒」の順に、各段階で上記3&4を繰り返してください。
7. 全ての設定が完了したら、Aボタンで確定してください。
8. タイマーを使う:Dボタンで、タイマーを開始してください。
9. タイマーを一時停止するには、Dボタンを押してください。

アラーム設定

1. アラームは、毎日、設定時間になると約60秒鳴ります。いずれのボタンも音を止めることができます。
2. アラーム&時報:アラームモードでCボタンを押し、「時報→アラーム1→アラーム2→アラーム3→アラーム4→アラーム5」の順に切替えて設定してください。
3. 時報の設定は、DボタンでONかOFFを選んでください。
4. アラーム1～アラーム5の設定は、DボタンでONかOFFを選んでください。
5. アラーム設定:アラームモードで、「時」が点滅するまでAボタンを押してください。アラーム状態が表示されます。(点滅は設定モードを意味します。)
6. Dボタンで数字を進めて「時」を設定してください。押し続けると数字が早送りされます。
7. Bボタンで「分」に切替えてください。
8. Dボタンで数字を進めて「分」を設定してください。押し続けると数字が早送りされます。
9. 全ての設定が完了したら、Aボタンで確定してください。
10. アラーム1～アラーム5の設定・使用方法は同じです。

アナログ時計の時刻合わせ

1. りゅうずを引き出し、回しながら時計と分針を調整してください。
2. 時刻が設定できたら、りゅうずを押し戻してください。

15678-YP(MD15360)-A4A4-E - SR1082, SR1083

リセット A

D 起動停止



モード B

C ELバックライト

モードの切り替え

- ・ Bボタンを押すと、下記の順でモードが切り替わります。時刻表示→ストップウォッチ→データ→タイマー→アラーム→ワールドタイム表示

ELバックライト

- ・ どのモードにおいても、Cボタンを押すと、ライトが3秒間点灯します。

時刻・日付設定

- ・ 日付：時刻調整モードで、Dボタンを押して「年／月／日」を表示してください。
- ・ 時刻：時刻調整モードで、「秒」が点滅し始めるまでAボタンを押してください。
- ・ CまたはDボタンを押して「秒」をリセットしてください。
- ・ Bボタンを押して次の単位を選択してください。

- ・ Dボタンを押すと、数字が前に進みます。押し続けると数字が早送りされます。Cボタンを押すと、数字が前に戻ります。押し続けると数字が早送りされます。
- ・ 「秒→時→分→年→月→日→曜日→12時間制・24時間制」の順に、各段階で上記3&4を繰り返してください。
- ・ 全ての設定が完了したら、Aボタンで確定してください。(曜日は、月日の設定に応じて自動表示されます。)

ストップウォッチ

- ・ ラップタイム:ストップウォッチモードで、Dボタンを押し、ストップウォッチを開始してください。
- ・ ストップウォッチを止めるには、Aボタンを押してください。
- ・ リセットするには、再度Aボタンを押してください。
- ・ スプリットタイム(途中経過時間):ストップウォッチモードで、Dボタンを押し、ストップウォッチを開始してください。
- ・ 再度Dボタンを押すと、スプリットタイムが表示されます。ストップウォッチは内部で計測を続けています。2秒後に画面は計測時間表示に替わります。
- ・ 複数のスプリットタイムを計測するには、ステップ2を繰り返してください。
- ・ ストップウォッチを止めるには、Aボタンを押してください。

データ

- ・ データモードでは、時計画面には、最初のラップ時間が表示されています。

- ・ほかの時間を検索するには、Dボタンを押してください。(前に進む)
- ・後ろに戻って検索する場合は、Cボタンを押してください。
- ・スプリットタイム: データモードで最初のスプリットタイムラップ時間を表示するにはAボタンを押してください。
- ・ほかの時間を検索するには、Dボタンを押してください。(前に進む)
- ・後ろに戻って検索場合は、Cボタンを押してください。
- ・Aボタンでストップウォッチモードにし、スプリットタイム状況を検索してください。

タイマー

- ・タイマーが「0」になると、アラーム音が約60秒なります。いずれのボタンでも、音を止められます。
- ・タイマー時間設定: タイマーモードで、「時」が点滅するまでAボタンを押してください。(点滅状態が、設定モードを意味しています。)
- ・Dボタンで数字を進めて「時」を設定してください。押し続けると数字が早送りされます。
- ・Bボタンを押して次の単位を選択してください。
- ・Dボタンを押すと、数字が前に進みます。押し続けると数字が早送りされます。
- ・「時→分→秒」の順に、各段階で上記3&4を繰り返してください。
- ・全ての設定が完了したら、Aボタンで確定してください。
- ・タイマーを使う: Dボタンで、タイマーを開始してください。
- ・カウントダウンを一時停止するには、「A」を押します。次に「D」を押すと、再び開始します。

アラーム設定

- ・アラームは、毎日、設定時間になると約60秒鳴ります。いずれのボタンも音を止めることができます。
- ・アラーム&時報：アラームモードでCボタンを押し、「時報→アラーム1→アラーム2→アラーム3→アラーム4→アラーム5」の順に切替えて設定してください。
- ・時報の設定は、DボタンでONかOFFを選んでください。
- ・アラーム1～アラーム5の設定は、DボタンでONかOFFを選んでください。
- ・アラーム設定：アラームモードで、「時」が点滅するまでAボタンを押ししてください。アラーム状態が表示されます。(点滅は設定モードを意味します。)
- ・Dボタンで数字を進めて「時」を設定してください。押し続けると数字が早送りされます。
- ・Bボタンで「分」に切替えてください。
- ・Dボタンで数字を進めて「分」を設定してください。押し続けると数字が早送りされます。
- ・全ての設定が完了したら、Aボタンで確定してください。
- ・アラーム1～アラーム5の設定・使用方法は同じです。

ワールドタイム表示

- ・ワールドタイムモードにて「時」が点滅するまでAボタンを押ししてください。(点滅状態が、設定モードを意味しています。)
- ・Dボタンで数字を進めて「時」を設定してください。押し続けると数字が早送りされます。Cボタンで数字が逆に戻ります。押し続けると早送りされます。

- ・ Bボタンで「分」に切替えてください。
- ・ DまたはCボタンで設定してください。(一回押すごとに30分ずつ進みます。)
- ・ 全ての設定が完了したら、Aボタンで確定してください。

6 digit + QA HFT-2637 - SR1073, SR1074, SR1119



モードの切り替え

- ・ Bボタンを押すと、下記の順でモードが切り替わります。時刻表示→ストップウォッチ→アラーム→時刻設定

ELバックライト

- ・ どのモードにおいても、Aボタンを押すと、ライトが3秒間点灯します。

時刻・日付設定

- ・ 時刻：時刻調整モードで、Dボタンを押して「秒」を「00」にリセットしてください。

- ・ Cを押して、設定する箇所を「分→時→日→月→日→曜日→秒」の順に切替えて選んでください。
- ・ Dを押すと、次の箇所に進みます。（「時」画面において、「H」は24時間制であることを意味し、「A(午前)」「P(午後)」は12時間制であることを意味します。）
- ・ 全ての設定が完了したら、Aボタンで確定してください。

アラーム設定

1. 時刻表示モードにて、Cボタンで「時」か「分」を選んでください。
2. Dボタンで数値設定をし、Bボタンで確定してください。
3. 時刻表示モードで、Cボタンを押したままDボタンを使い、アラーム&時報のON・OFFを設定してください。
4. アラームが鳴ったら、Cボタンで止めるかDボタンでスヌーズにしてください。スヌーズ後には、再度5分後にアラームになります。

ストップウォッチ

1. ストップウォッチモードで、Dボタンを押し、開始・停止してください。Cボタンでリセットできます。
2. ストップウォッチを表示せずに計測を続ける場合は、Bボタンで時刻表示モードに切替えてください。
3. ストップウォッチモードでDボタンを押すと計測を停止できます。Cボタンでリセットしてください。

アナログ時計の時刻合わせ

1. りゅうずを引き出し、回しながら時針と分針を調整してください。
2. 時刻が設定できたら、りゅうずを押し戻してください。

12 Digit QA HFT-2636 - SR1077



モードの切り替え

- ・ Bボタンを押すと、下記の順でモードが切り替わります。時刻表示→ストップウォッチ→アラーム→時刻設定

ELバックライト

- ・ どのモードにおいても、Aボタンを押すと、ライトが3秒間点灯します。

時刻・日付設定

- ・ 時刻：時刻調整モードで、Dボタンを押して「秒」を「00」にリセットしてください。
- ・ Cを押して、設定する箇所を「時→分 →月→日→曜日」の順に切替えて選んでください。
- ・ Dを押すと、次の箇所に進みます。
- ・ 全ての設定が完了したら、Bボタンで確定してください。

アラーム設定

1. アラームモードにて、Dボタンで、アラーム&時報のON・OFFを設定してください。

2. アラームモードにて、Cボタンで「時」か「分」を選び、Dボタンで設定、Bボタンで確定してください。

ストップウォッチ

1. ストップウォッチモードにて、Dボタンを押すと「開始・停止」、Cボタンを押すと「リセット」できます。

053 -BJ3475 - SR1069, SR1070



モードの切り替え

- ・ Bボタンを押すと、下記の順でモードが切り替わります。時刻表示→ストップウォッチ→アラーム→ワールドタイム表示

ELバックライト

- ・ どのモードにおいても、Aボタンを押すと、ライトが3秒間点灯します。

時刻・日付設定

- ・ 時刻：時刻調整モードで、Cボタンを押して「秒」を「00」にリセットしてください。

- ・ Cを押して、設定する箇所を「時→分 →月→日→曜日→秒」の順に切替えて選んでください。
- ・ Dを押すと、次の箇所に進みます。
- ・ 全ての設定が完了したら、Bボタンで確定してください。

12時間制・24時間制の設定

1. 時刻表示モードで、Dボタンを押し「12時間制・24時間制」を切替えてください。
2. 12時間制設定の時は「A(午前)」「P(午後)」と表示され、24時間制設定の時は「H」と表示されます。

アラーム設定

1. アラームモードにて、Dボタンで、アラーム&時報のON・OFFを設定してください。
2. アラームモードにて、Cボタンで「時」か「分」を選び、Dボタンで数値設定してください。(Dボタンを押し続けると、数字を早送りできます。)
3. Cボタンで「分」を選び、Dボタンで設定してください。
4. Bボタンで確定し、設定モードを解除します。
5. アラームは20秒鳴ります。Bボタンでスヌーズ機能のON・OFFを選んでください。CまたはDボタンでアラームを止めることができます。スヌーズ後には、再度5分後にアラームが鳴ります。

ストップウォッチ

1. ストップウォッチモードで、Dボタンを押し、開始・停止してください。Cボタンでリセットできます。

2. ストップウォッチを表示せずに計測を続ける場合は、Bボタンで時刻表示モードに切替えてください。
3. ストップウォッチモードで計測中に、Cボタンを押すとスプリットタイム計測が始まります。Cボタンでスプリットタイム計測を止めてください。
4. ストップウォッチモードでDボタンを押すとスプリットタイム計測を停止できます。Cボタンでリセットしてください。

HFT-3338 - SR6065, SR6066, SR6067, SR6070, SR6168, SR6010, SR6012, SR6009, SR6013, SR6188, SR6205, SR6206

ELバックライト A

モード B



D 起動停止

C リセット

モードの切り替え

- ・ Bボタンを押すと、下記の順でモードが切り替わります。時刻表示→ストップウォッチ→アラーム→時刻設定

ELバックライト

- ・ どのモードにおいても、Aボタンを押すと、ライトが3秒間点灯します。

時刻・日付設定

- ・ 時刻：時刻調整モードで、Cボタンを押して「秒」を「00」にリセットしてください。

- ・ Dを押して、設定する箇所を「時→分→月→日→曜日」の順に切替えて選んでください。（「時」画面において、「H」は24時間制であることを意味し、「A(午前)」「P(午後)」は12時間制であることを意味します。）
- ・ Cを押すと、次の箇所に進みます。
- ・ 全ての設定が完了したら、Bボタンで確定してください。

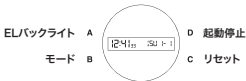
アラーム設定

1. アラームモードにて、Cボタンで、アラーム&時報のON・OFFを設定してください。
2. アラームモードにて、Dボタンで「時」か「分」を選び、Cボタンで設定してください。Bボタンで確定してください。
3. アラームが鳴ったら、「C」または「D」を押して停止し、「B」を押すとスヌーズし、アラームシンボルが点滅します。（スヌーズがオンの場合、アラームは5分後に鳴り、20秒後には停止します）。

ストップウォッチ

1. ストップウォッチモードで、Cボタンを押し、開始・停止してください。Dボタンでリセットできます。
2. ストップウォッチモードで計測中に、Dボタンを押すとスプリットタイム計測が始まります。Cボタンでスプリットタイム計測を止めてください。
3. Dボタンを押すと、全ての計測時間が表示されます。Dボタンでリセットしてください。
4. ストップウォッチを表示せずに続ける場合は、Bボタンで時刻表示モードに切替えてください。

HFT-3455 - SR5071, SR5072, SR5073, SR5149, SR5151



モードの切り替え

- ・ Bボタンを押すと、下記の順でモードが切り替わります。時刻表示→ストップウォッチ→アラーム→時刻設定

ELバックライト

- ・ どのモードにおいても、Aボタンを押すと、ライトが3秒間点灯します。



時刻・日付設定

1. 時刻表示モードで、Bボタンを押して、時刻設定モードにすると、「秒」が点滅します。Dボタンを押して「秒」を「00」にリセットしてください。
2. Aボタンを押して「秒」を「00」にリセットしてください。
3. Bボタンを押して、設定する箇所を「時→分→月→日→曜日→秒」の順に切替えて選んでください。
4. Dボタンを押すと、次の箇所に進みます。
5. 「時」設定の際に、「H」は24時間制であることを意味し、「A(午前)」「P(午後)」は12時間制であることを意味します。
6. 全ての設定が完了したら、Cボタンで確定し時刻表示モードに戻ってください。

アラーム設定

1. 時刻表示モードでBボタンを押し、アラームモードに切替えてください。
2. Cボタンで「時」を選び、Dボタンで設定してください。「分」にも同様の操作をします。
3. Cボタンでアラーム設定を確定し、Bボタンで時刻表示モードに戻ってください。

アラームと時報の使い方

1. アラームモードでDボタンを押し、「アラーム  」と「時報  」を切替えてください。アラームがONの時はスヌーズもONになっています。(アラームをスヌーズ出来るのは5分毎で、アラーム音は20秒間なると自動的に止まります。)

ストップウォッチ

1. ストップウォッチモードで、Dボタンを押し、開始・停止してください。Cボタンでリセットできます。
2. ストップウォッチ使用中に時刻表示をするには、Bボタンを押してください。
3. ストップウォッチモードで計測中に、DボタンそしてCボタンを押すとスプリットタイム計測が始まります。
4. Dボタンでスプリットタイム計測を止めてください。
5. Cボタンで全てをリセットできます。

DIGITAL MD15370T - SR5116, SR5118



モードの切り替え

- ・ Bボタンを押すと、下記の順でモードが切り替わります。時刻表示→ストップウォッチ→アラーム→時刻設定

ELバックライト

- ・ どのモードにおいても、Cボタンを押すと、ライトが3秒間点灯します。

時刻・日付設定

1. 時刻表示モードに切り替えると、「秒」が点滅します。
2. Dボタンを押して「秒」をリセットしてください。
3. Bボタンを押して、設定する箇所を「分→時→日→月→曜日」の順に切替えて選び、Dを押して数字を進めて設定してください。(Dボタンを押し続けると、数字を早送りできます。)
4. 「時」を設定する際に、12時間制・24時間制を選ぶことができます。

5. Bボタンで時刻設定モードを解除してください。

アラーム設定

1. アラームモードで、Dボタンを押し「時」を設定してください。
2. Aボタンで「分」を選び、Dボタンで設定してください。
3. Bボタンで、時刻表示モードに戻ります。
4. アラームが鳴ったら、Aボタンで止めてください。
5. Dボタンを押すとスヌーズになり、5分後に再度鳴ります。

アラーム&時報の使い方

1. 時刻表示モードで、Aボタンを押し続けるとアラーム設定時間が表示されます。
2. Dボタンでアラーム&時報のON・OFFを選んでください。

ストップウォッチ

1. ストップウォッチモードで、Dボタンを押してストップウォッチを開始し、再度Dボタンを押して止めてください。
2. Aボタンでリセットできます。
3. ストップウォッチ計測中にスプリットタイム計測をする場合は、Aボタンを押してください。
4. スプリットタイムを停止・解除し、ストップウォッチ計測を続けるには、Aボタンを押してください。
5. ストップウォッチ計測中に時刻表示するには、Dボタンを押してストップウォッチを開始し、Bボタンで時刻表示に戻ってください。
6. Dボタンでストップウォッチを止め、Aボタンでリセットすることができます。

**DIGITAL HFT-1658 - SR1037, SR1035, SR1038, SR1118,
SR5107, SR5109, SR5144, SR5152**



モードの切り替え

- ・ Bボタンを押すと、下記の順でモードが切り替わります。時刻表示→アラーム→ストップウォッチ→時刻設定

ELバックライト

- ・ どのモードにおいても、Cボタンを押すと、ライトが3秒間点灯します。

12時間制・24時間制フォーマット

- ・ 時刻表示モードで、Dボタンを使い12時間制と24時間制を切替えてください。

時刻・日付設定

1. 時刻表示モードに切替え、Dボタンを押すと「秒」が点滅します。
2. Dボタンを押し「秒」をリセットしてください。
3. Cボタンを押し、設定する箇所を「時→分→月→日→曜日」の順に切替えて選び、Dを押して数字を進めて設定してください。
4. 設定が完了したら、Bボタンで時刻設定モードを解除してください。

アラーム設定

1. アラームモードで、Dボタンを押し、アラーム&時報のON・OFFを選びます。
2. アラームモードにて、Cボタンを押すと「時」が点滅すると、アラーム設定モードに切り替わります。
3. Dボタンで数字を進めて「時」設定をしてください。
4. Cボタンで「分」を選び、Dボタンで数字を進めて設定してください。
5. アラーム設定が完了したら、Cボタンで確定し、Bボタンで時刻表示モードに戻ってください。

ストップウォッチ

1. ストップウォッチモードで、Dボタンを押してストップウォッチを開始し、再度Dボタンを押して止めてください。
2. Cボタンでリセットできます。
3. ストップウォッチ計測中にスプリットタイム計測をする場合は、Cボタンを押してください。
4. スプリットタイムを停止・解除するには、Dボタンを押してください。
5. ストップウォッチ計測中に時刻表示をするには、Dボタンを押してストップウォッチを開始し、Bボタンで時刻表示に戻ってください。
6. Dボタンでストップウォッチを止め、Aボタンでリセットすることができます。

DIGITAL J8403 - SR6126, SR6127, SR6141, SR6142, SR6143, SR6202

ELバックライト A



D 起動停止

モード B

C リセット

モードの切り替え

- ・ Bボタンを押すと、下記の順でモードが切り替わります。時刻表示→ストップウォッチ→アラーム→時刻設定

ELバックライト

- ・ どのモードにおいても、Aボタンを押すと、ライトが3秒間点灯します。

時刻・日付設定

1. 時刻表示モードに切り替わると「秒」が点滅します。
2. Dボタンを押し「秒」をリセットしてください。
3. Cボタンを押し、設定する箇所を「分→時→日→月→曜日」の順に切替えて選び、Dを押して数字を進めて設定してください。
4. 「時」を設定する際に、24時間制を選ぶと「H」、12時間制を選ぶと「A(午前)」または「P(午後)」と表示されます。
5. Bボタンで時刻設定モードを解除してください。


アラーム設定

1. アラームモードで、Cボタンを押し、「時」か「分」を選んでください。
2. Dボタンで点滅している箇所の数値を設定してください。
3. Cボタンで確定し、Bボタンで時刻表示モードに戻ってください。
4. アラームが鳴ったら、Cボタンで止めてください。
5. Dボタンでアラームはスヌーズになり、5分後に再度鳴ります。

アラームおよび日付の表示

- ・ Cボタンでアラーム表示、Dボタンで日付表示ができます。

アラーム&時報の使い方

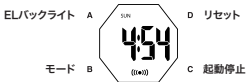
1. CおよびDボタンでアラームのON・OFFを選んでください。アラームがONの時は「」マークが表示されます。
2. CおよびBボタンで時報のON・OFFを選んでください。時報がONの場合、全ての曜日が画面に表示されます。

ストップウォッチ

1. ストップウォッチモードで、Dボタンを押してストップウォッチを開始し、再度Dボタンを押して止めてください。
2. Cボタンでリセットできます。
3. ストップウォッチ計測中にスプリットタイム計測をする場合は、Cボタンを押してください。
4. スプリットタイムを停止・解除するには、Dボタンを押してください。
5. 全ての計測時間の表示にはCボタンを押し、Cボタンでクリアしてください。

- ストップウォッチ計測中に時刻表示をするには、Dボタンを押してストップウォッチを開始し、Bボタンで時刻表示に戻ってください。
- Dボタンでストップウォッチを止め、再度Dボタンを押してリセットすることができます。

DIGITAL BJ3059 - SR6158, SR6159



モードの切り替え

- Bボタンを押すごとに、「時刻表示→秒表示→アラーム→ストップウォッチ」の順でモードが切り替わります。

ELバックライト

- どのモードにおいても、Aボタンを押すと、ライトが3秒間点灯します。

時刻・日付設定

- 時刻設定モードで、Cボタンを押し続けると「分」が点滅します。
- Dボタンで分の数値を設定してください。
- Bボタンで「時→12時間制・24時間制→年→月→日」の順で設定箇所を選べます。

4. Cボタンで、時刻設定モードを解除してください。

アラーム設定

1. アラームモードにて、Aボタンで「時」を設定してください。
2. 次に、Dボタンで「時」の数値を設定してください。(Dボタンを押し続けると、数値の早送りができます。)
3. Bボタンを押して、「分」を選び、Dボタンで数値設定してください。
4. Aボタンでアラーム設定モードを解除してください。
5. アラームは5件まで設定可能です。上記1～4の手順を繰り返してください。

アラーム&時報

1. アラームモードにて、Dボタンで、時報&アラームのON/OFF表示を切替えてください。
2. アラームONマークが画面の下部に表示されます。
3. 時報ONマークが画面の上部に表示されます。
4. Bボタンを2回押すと、時刻表示モードに戻ります。

ストップウォッチの使い方

1. ストップウォッチモードにて、Dボタンで計測スタートしてください。ストップするには、再度Dボタンを押してください。
2. Cボタンで「00:00」にリセットしてください。
3. Bボタンを一回押すと、時刻表示モードに戻ります。

DIGITAL J8449 - SR2095, SR2096, SR2097, SR2098,

ELバックライト A



D リセット

モード B

C 起動停止

モード切替え

- ・ Bボタンを押すごとに、「時間表示→ストップウォッチ→アラーム→時刻設定」の順でモードが切り替わります。

ELバックライト

- ・ どのモードにおいても、Aボタンを押すとライトが3秒間点灯します。

時刻・日付設定

1. 時刻設定モードに切り替えると、「秒」が点滅します。Dボタンで秒を「00」にリセットしてください。
2. Bボタンで「分→時→日→月→曜日」の順に設定箇所を選べます。選んだら、Dボタンで、数値を一つずつ進めながら設定してください。
3. 「時」の設定において、24時間制を選ぶと「H」が、12時間制を選ぶと「A(午前)」または「P(午後)」が画面に表示されます。
4. Bボタンで、時刻設定モードを解除してください。

アラーム設定

1. アラームモードにてAボタンを押すと「時」が点滅し、アラーム設定モードになります。
2. Cボタンで分を選び、Dボタンで数値を設定してください。
3. Bボタンを押すと、時刻表示モードに戻ります。

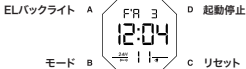
アラームの使い方

1. アラームが鳴ったら、Cボタンで音を止めてください。
2. Dボタンで、スヌーズ機能のON/OFFを切替えてください。
3. アラームは1分後に自動的に止まります。

ストップウォッチの使い方

1. ストップウォッチモードにて、Dボタンで計測スタートしてください。ストップするには、再度Dボタンを押してください。
2. Bボタンを押すと、時刻表示モードに戻ります。

BJ3463 - SR9031



モードの切り替え

- ・ Bボタンを押すと、下記の順でモードが切り替わります。時刻表示→アラーム→ストップウォッチ→時刻設定

ELバックライト

- ・ どのモードにおいても、Cボタンを押すと、ライトが3秒間点灯します。

12時間制・24時間制フォーマット

- ・ 時刻表示モードで、Dボタンを使い12時間制と24時間制を切替えてください。

時刻・日付設定

1. 時刻表示モードに切替え、Dボタンを押すと「秒」が点滅します。
2. Dボタンを押し「秒」をリセットしてください。
3. Cボタンを押し、設定する箇所を「時→分→月→日→曜日」の順に切替えて選び、Dを押して数字を進めて設定してください。
4. 設定が完了したら、Bボタンで時刻設定モードを解除してください。

アラーム設定

1. アラームモードで、Dボタンを押し、アラーム&時報のON・OFFを選びます。
2. アラームモードにて、Cボタンを押すと「時」が点滅すると、アラーム設定モードに切り替わります。
3. Dボタンで数字を進めて「時」設定をしてください。
4. Cボタンで「分」を選び、Dボタンで数字を進めて設定してください。

- アラーム設定が完了したら、Cボタンで確定し、Bボタンで時刻表示モードに戻ってください。

ストップウォッチ

- ストップウォッチモードで、Dボタンを押してストップウォッチを開始し、再度Dボタンを押して止めてください。
- Cボタンでリセットできます。
- ストップウォッチ計測中にスプリットタイム計測をする場合は、Cボタンを押してください。
- スプリットタイムを停止・解除するには、Dボタンを押してください。
- ストップウォッチ計測中に時刻表示をするには、Dボタンを押してストップウォッチを開始し、Bボタンで時刻表示に戻ってください。
- Dボタンでストップウォッチを止め、Aボタンでリセットすることができます。

CRH258 IM SR2102, SR2103

ELバックライト A



D スタート&ストップ

モード切替え B

C リセット

モード切替え

- ・ Bボタンを押すごとに、「時刻表示→アラーム→ストップウォッチ→時刻設定」の順でモードが切り替わります。

ELバックライト

- ・ どのモードにおいても、Aボタンを押すと、ライトが3秒間点灯します。

時刻表示

- ・ 時刻表示モードにて、Cボタンを押すと12時間フォーマットと24時間フォーマットの切り替えができます。24時間フォーマットの時は「24H」と点灯し、12時間フォーマットの時は非表示になります。

ストップウォッチ

*ラップタイム

- ・ ストップウォッチモードにて、Cボタンで計測スタートしてください。
- ・ ストップするには、再度Cボタンを押してください。
- ・ Dボタンで「00:00」にリセットしてください。

*スプリットタイム(途中経過時間)

- ・ ストップウォッチモードにて、Cボタンを押して計測スタートしてください。
- ・ スプリットタイムを表示するには、Dボタンを押してください。ストップウォッチ計測は続行されています。
- ・ スプリットタイムを消去し、計測を続けるにはDボタンを押してください。
- ・ 複数のスプリットタイム計測をする場合は、2と3を繰り返してください。

- ・ Cボタンでストップウォッチを止めてください。
- ・ Dボタンでストップウォッチを「00:00」にリセットしてください。

アラームと時報

- ・ 時刻設定モードに切り替える前に、日付&時刻表示モードでCボタンを押し12時間フォーマット・24時間フォーマットを選んでください。アラームモードは、選んだ時間フォーマットに設定されています。
- ・ アラームモードにて、Dボタンでアラーム設定モードに切り替えてください。「時」が点滅します。
- ・ Cボタンで数値を進め「時」を設定してください。ボタンを押し続けると数値の早送りができます。
- ・ Dボタンを押して「分」を選んでください。
- ・ Cボタンで数値を進め「分」を設定してください。ボタンを押し続けると数値の早送りができます。
- ・ Dボタンでアラーム時刻を確定してください。
- ・ 設定したい数値になったらCボタンを押して確定してください。
- ・ Bボタンで日付&時刻表示モードに戻ります。
- ・ 「時」「分」が点滅しなくなったら、Cボタンを押して、「アラームON」「アラーム&時報ON」「時報ON」「アラーム&時報OFF」を切替えます。それぞれのアイコンが表示されます。

- アラーム: 

- 時報: 

- ・ アラーム音を止めるにはB、CまたはDボタンを押してください。

- ・ 時報は正時に鳴ります。

ストップウォッチ

1. ストップウォッチモードにて、Dボタンで計測スタートしてください。ストップするには、再度Dボタンを押してください。
2. Cボタンで「00:00」にリセットしてください。時刻表示モードにするにはBボタンを押してください。

時刻設定

- ・ 時刻設定モードに切り替える前に、時刻表示モードでCボタンを押し12時間フォーマット・24時間フォーマットを選び、その選んだ時間フォーマットに設定されている時刻設定モードにしてください。
- ・ 時刻設定モードに切り替えると、「秒」が点滅します。
- ・ Cボタンで秒を「00」にリセットしてください。
- ・ Dボタンで「秒→時→分→月→日→曜日」の順に設定箇所を選べます。
- ・ 選んだ箇所は点滅するので、Cボタンで、数値を調整・設定してください。ボタンを押し続けると、数値を早送りできます。
- ・ 上記の作業を繰り返して、日付と時刻を設定してください。
- ・ Bボタンを押して、時刻表示モードに切り替えてください。

CRH921 - SR5132, SR5133

ELバックライト A



D 起動停止

モード B

C リセット

モードの切り替え

- ・ Bボタンを押すと、下記の順でモードが切り替わります。時刻表示→ストップウォッチ→アラーム→時刻設定

ELバックライト

- ・ どのモードにおいても、Aボタンを押すと、ライトが3秒間点灯します。

時刻・日付設定

- ・ 時刻：時刻調整モードで、Dボタンを押して「秒」を「00」にリセットしてください。
- ・ 「C」を押して、次の順序で設定を選択します。秒/時間/分/月/日付/曜日（時間を設定すると、「H」が24時間形式で表示され、「A」と「P」が表示されます）12時間形式の場合。）
- ・ Dを押すと、次の箇所に進みます。
- ・ 全ての設定が完了したら、Bボタンで確定してください。

アラーム設定

1. アラームモードにて、Dボタンで、アラーム&時報のON・OFFを設定してください。
2. アラームモードにて、Cボタンで「時」か「分」を選び、Dボタンで設定してください。Bボタンで確定してください。
3. アラームが鳴ったら、“C”または“D”を押して停止し、“B”を押すとスヌーズし、アラームシンボルが点滅します。(スヌーズがオンの場合、アラームは5分後に鳴り、20秒後には停止します)。

ストップウォッチ

1. ストップウォッチモードで、Dボタンを押し、開始・停止してください。Dボタンでリセットできます。
2. ストップウォッチモードで計測中に、Cボタンを押すとスプリットタイム計測が始まります。Dボタンでスプリットタイム計測を止めてください。
3. Cボタンを押すと、全ての計測時間が表示されます。Cボタンでリセットしてください。
4. ストップウォッチを表示せずに続ける場合は、Bボタンで時刻表示モードに切替えてください。

HFT-3447- SR6175, SR6184



リアルタイムモード

- ・ Bボタンを押すと、「リアルタイム」「ストップウォッチ」「アラーム」「時間設定」の順にモードが切り替わります
- ・ リアルタイムモードで[D]ボタンを押すとカレンダーが表示されます。
- ・ リアルタイムモードで[C]ボタンを押すとアラーム時刻が表示されます。

ELバックライト

- ・ どのモードでも、Aボタンを押すと画面のバックライトが3秒間点灯します。

時間設定





- ・ リアルタイムモードでBボタンを3回押すと、時間設定モードに切り替わります。
- ・ 時間設定モードでは、最初は「秒」が点滅しています。
- ・ Dボタンを押すとゼロになります。
- ・ Cボタンを押すと、「分」「時」「日」「月」「曜日」「秒」の順に設定項目が切り替わります。

- ・ Dボタンを押すと、点滅している項目の値が進みます。長押しすると早送りが進みます。
- ・ 時間設定モードでは、12時間表示／24時間表示を切り替えできます。「時」の設定中に「H」が表示されている場合は24時間表示、「A」または「P」が表示されている場合は12時間表示です。
- ・ 時間設定が終了するまで上記を繰り返します。
- ・ Bボタンを押すとリアルタイムモードに戻ります。

アラーム

- ・ リアルタイムモードでBボタンを2回押すと、アラームモードに切り替わります。
- ・ Cボタンを押すと、「時」と「分」が切り替わります。
- ・ Dボタンを押すと、点滅中の項目を調整できます。
- ・ Cボタンを押すと、設定が確定します。
- ・ アラーム設定後は、Bボタンを押すとリアルタイムモードに戻ります。

アラームと時報設定

- ・ リアルタイムモードでアラームをオンにするには、[C]ボタンを押した状態で[D]ボタンを1回押します。アラームアイコン  が画面に表示されます。
- ・ アラームをオフにするには、[C]ボタンを押した状態で[D]ボタンを1回押します。アラームアイコン  が消えます。
- ・ チャイムをオンにするには、[C]ボタンを押した状態で[B]ボタンを1回押します。時報アイコン  が画面に表示されます。
- ・ チャイムをオフにするには、[C]ボタンを押した状態で[B]ボタンを1回押します。チャイムアイコン  が消えます。

- ・チャイムインジケータは週7日間すべてに設定されます。
- ・リアルタイムモードで[C]ボタンを押すとアラーム&チャイム設定が表示されます。

アラームスヌーズのオン/オフ

- ・アラーム鳴動中にCボタンまたはDボタンを押すと、アラームは停止します。
- ・スヌーズする場合は[D]ボタンを押します。この場合、アラームは5分後に再度鳴動します。
- ・アラームは約60秒間鳴り続けた後停止します。

クロノグラフストップウォッチ

- ・リアルタイムモードでBボタンを1回押すと、ストップウォッチモードに切り替わります。
- ・Dボタンを押すと、ストップウォッチが開始/停止します。
- ・停止中にCボタンを押すと、ゼロに戻ります。
- ・計測中にCボタンを押すと、スプリット計測が開始します。もう一度Cボタンを押すと、スプリット計測が終了してストップウォッチが再開します。
- ・スプリット計測モードで停止中にDボタンを押すと、スプリット計測が終了し、計測が停止します。そこでCボタンを押すと、合計タイムが表示されます。もう一度Cボタンを押すと、ゼロに戻ります。
- ・ストップウォッチモードでBボタンを押すとリアルタイムモードに戻りますが、その間もストップウォッチはバックグラウンドで動作しています。

HFT-3450 - SR6185, SR6186, SR6187



全モードの切り替え

・ Bボタンを押すと、「リアルタイム」「ストップウォッチ」「アラーム」「時間設定」の順にモードが切り替わります

ELバックライト

・ どのモードでも、Aボタンを押すと画面のバックライトが3秒間点灯します。

時間設定



- ・ リアルタイムモードでBボタンを3回押すと、時間設定モードに切り替わります。
- ・ 時間設定モードでは、最初は「秒」が点滅しています。
- ・ Dボタンを押すとゼロになります。
- ・ Cボタンを押すと、「時」「分」「月」「日」「曜日」「秒」の順に設定項目が切り替わり、設定項目を選べます。
- ・ Dボタンを押すと、点滅している項目の値が進みます。長押しすると早送りが進みます。

- ・ 時間設定モードでは、12時間表示／24時間表示を切り替えできます。「時」の設定中に「H」が表示されている場合は24時間表示、「A」または「P」が表示されている場合は12時間表示です。
- ・ 時間設定が終了するまで上記を繰り返します。
- ・ Bボタンを押すとリアルタイムモードに戻ります。

アラーム

- ・ リアルタイムモードでBボタンを2回押すと、アラームモードに切り替わります。
- ・ Cボタンを押すと、「時」と「分」が切り替わります。
- ・ Dボタンを押すと、点滅中の項目を調整できます。
- ・ Cボタンを押すと、設定が確定します。
- ・ アラーム設定後は、Bボタンを押すとリアルタイムモードに戻ります。

アラームと時報設定

- ・ アラームタイムモードでDボタンを押すと、アラームがオンになり、アラームアイコン  が画面に表示されます。
- ・ もう一度Dボタンを押すと、時報がオンになり、時報アイコン  が画面に表示されます。
- ・ もう一度Dボタンを押すと、アラームと時報の両方がオンになり、両方のアイコンが画面に表示されます。
- ・ もう一度Dボタンを押すと、アラームと時報の両方がオフになり、アイコンが画面から消えます。
- ・ 設定後は、Bボタンを押すとリアルタイムモードに戻ります。

アラームスヌーズのオン/オフ

- ・アラーム鳴動中にCボタンまたはDボタンを押すと、アラームは停止します。
- ・スヌーズする場合は、Bボタンを押します。この場合、アラームは5分後に再度鳴動します。
- ・アラームは約20秒間鳴り続けます。

クロノグラフストップウォッチ

- ・リアルタイムモードでBボタンを1回押すと、ストップウォッチモードに切り替わります。
- ・Dボタンを押すと、ストップウォッチが開始/停止します。
- ・停止中にCボタンを押すと、ゼロに戻ります。
- ・計測中にCボタンを押すと、スプリット計測が開始します。もう一度Cボタンを押すと、スプリット計測が終了してストップウォッチが再開します。
- ・スプリット計測モードで停止中にDボタンを押すと、スプリット計測が終了し、計測が停止します。そこでCボタンを押すと、合計タイムが表示されます。もう一度Cボタンを押すと、ゼロに戻ります。
- ・ストップウォッチモードでBボタンを押すとリアルタイムモードに戻りますが、その間もストップウォッチはバックグラウンドで動作しています。

HFT-3474 - SR6193, SR6194, SR6195

ELバックライト
モード



D 起動停止
C リセット

モードの切り替え

- ・ Bボタンを押すと、下記の順でモードが切り替わります。時刻表示→ストップウォッチ→アラーム→時刻設定

ELバックライト

- ・ どのモードにおいても、Aボタンを押すと、ライトが3秒間点灯します。

時刻・日付設定

- ・ 時刻：時刻調整モードで、Dボタンを押して「秒」を「00」にリセットしてください。
- ・ 「C」を押して、次の順序で設定を選択します。秒/時間/分/月/日付/曜日（時間を設定すると、「H」が24時間形式で表示され、「A」と「P」が表示されます）12時間形式の場合。）
- ・ Dを押すと、次の箇所に進みます。
- ・ 全ての設定が完了したら、Bボタンで確定してください。

アラーム設定

1. アラームモードにて、Dボタンで、アラーム&時報のON・OFFを設定してください。
2. アラームモードにて、Cボタンで「時」か「分」を選び、Dボタンで設定してください。Bボタンで確定してください。
3. アラームが鳴ったら、“C”または“D”を押して停止し、“B”を押すとスヌーズし、アラームシンボルが点滅します。(スヌーズがオンの場合、アラームは5分後に鳴り、20秒後には停止します)。

ストップウォッチ

1. ストップウォッチモードで、Dボタンを押し、開始・停止してください。Dボタンでリセットできます。
2. ストップウォッチモードで計測中に、Cボタンを押すとスプリットタイム計測が始まります。Dボタンでスプリットタイム計測を止めてください。
3. Cボタンを押すと、全ての計測時間が表示されます。Cボタンでリセットしてください。
4. ストップウォッチを表示せずに続ける場合は、Bボタンで時刻表示モードに切替えてください。

日本語

標準的な限定保証

Skechersの制限付き2年間国際保証は、自発的なメーカー保証です。これは、不適合品に関する権利など、消費者関連法により付与される権利とは別個の権利を付与するものです。Skechersの制限付き保証の利益は、消費者連法が付与する権利に取って代わるものではなく、追加的に提供されるものです。

お客様のSkechersブランドの時計は、Fossil Group, Inc* ("Fossil")により、最初の新品の購入日から2年間、本保証規約の下で保証されます。Skechersによる保証は、素材および製造上の欠陥が対象です。購入証明として、レシートまたは保証書に押印された販売店印のコピーが必要となります。

保証期間中に本保証によりカバーされる部品は、時計の機械装置、針および文字盤のみとなります。通常の使用下における素材または製造上の欠陥であることが証明された場合は、保証対象部品の修理を行うか、部品代金および作業代金を請求することなく時計の交換を行います。

交換を行う場合、Fossilは、お客様が同一モデルの時計をお受け取りになることを保証することはできません。お客様がお持ちのモデルが入手不可能な場合は、同等価格の類似の型の時計が提供されます。交換用としてお渡しする時計の保証期間は、交換用の時計をお受け取りになってから2年間です。

以下の場合、本保証は適用されません

- ・ ケースまたはブレスレット上のめっきを含め、バッテリー、ケース、ガラスカバー、バンドまたはブレスレットに素材または製造上の欠陥がある場合。
- ・ 不適切な取り扱い、不注意、事故、通常損耗または経時変化に起因する損傷の場合。
- ・ 製品の防水性能(製品上に刻印)に関する注意事項に従わなかった場合に発生する、水による損傷。
- ・ 製品を正規のSkechers販売店から購入していない場合。

事故、正規のFossil販売代理店もしくはサービス代理店以外の者の過失、非正規のサービス、または素材もしくは製造上の欠陥によらないその他の要因により時計が損傷した場合、本保証は無効となります。シリアル番号または製品の日付コードもしくはその他のトラッキング用の印が除去、変更または消去された場合、本保証は無効となります。

別段の定めがある場合を除き、上記の保証および救済は排他的であり、その他すべての保証、利用条件、明示的または黙示的または法令上の、またはその他すべての保証に代わるものです。これには、商品性、特定目的への合致性、正確性、十分な品質、所有権ならびに非侵害についての保証が含まれ、これらすべてについてFOSSILは明示的に責任を否定します。FOSSILは、本製品の販売または利用に起因または関連するあらゆる種類の偶発的、結果的、間接的、臨時的、懲罰的な損害または損害賠償責任に対し、契約、不正行為(過失を含む)、無過失製造物責任、その他の理論のいずれに基づくかにかかわらず、FOSSILがかかる損害の可能性について助言されていたとしてもなお、また、本書に指定された限定的救済が、その本質的目的を果たしていないとみなされたとしてもなお、責任を負わないものとしま

す。FOSSILの損害賠償責任の総額は、FOSSILの単独の選択により、交換または修理に限定されるものとします。

一部の国、州または省では、黙示的保証の除外もしくは制限、または付随的もしくは派生的損害の制限が認められておらず、したがって上述の制限および除外がお客様に適用されるに当たっては制限がかかる場合があります。黙示的保証を完全に除外できない場合は、適用される書面による保証の保証期間に限定されるものとします。本保証は、お客様に対して特定の権利を付与するものです。お客様はその他の権利を有する場合がありますが、これは現地の法律により異なります。お客様の法令上の権利が影響を受けることはありません。

保証申請およびその他の時計の修理:

保証条件に基づき対応をお求めになる場合は、時計、購入時のレシートおよび販売店印が押印された保証書の両方またはどちらか一方のコピー、ならびに問題の説明を、最寄りの正規国際ウォッチサービスセンター(www.fossilgroup.com 参照)までお送りください。

本保証の対象外のサービスについては、時計の型および必要な作業の種類毎に定められた料金をお支払いいただくことで、サービスセンターによりお求めのサービスを提供できる場合があります。これらの料金は変更される場合があります。

オリジナルのパッケージをお送りにならないようお願いいたします。お送りいただいた場合、返却することはできません。Fossilでは、お荷物に保険を掛けること、また配送中に時計が保護されるよう適切な梱包を行うことを強

く推奨しています。Fossilは、配送中の製品の紛失または損害について、一切責任を負わないものとします。

*901 South Central Expressway, Richardson, Texas 75080 USA

ウォッチの手順や詳細については、<https://www.skechers.com/en-us/watch-instructions>をご覧ください。または1-800-842-8621までお電話ください

耐水性

耐水性レーティングはケース裏をご覧ください。

耐水性レーティングは、ウォッチの内部コンポーネントへのダメージを防ぐための耐水性のガイドラインになります。推奨用途のガイドラインは表をご覧ください。

ウォッチの内部への浸水によるダメージを防ぐため、以下の指示に従ってください:

- ・ 水に濡れた状態でクラウンを調整しないでください。
- ・ 水に濡らす前にクラウンが閉じていることを確認してください。スクリューダウンクラウンの場合、水に濡らす前にクラウンがしっかりと閉まっていることを確認してください。
- ・ プッシュボタン機能対応のスマートウォッチの場合、水中でボタンを操作しないでください。

- ・ 極端な環境 (熱いお湯、サウナ、スチームルームなど) でのご使用はお奨めしません。
- ・ 圧力のかかった水 (水道から出てくる水、波、滝など) にはさらさないでください。
- ・ 塩水に長時間さらさないでください。塩水に触れた場合、5ATM 以上の場合は水で洗い流して柔らかい布で拭いてください。

水関連の推奨用途

表記				
	手洗い	シャワー/入浴	水泳 / シュノーケリング	スクーバダイビング
(なし)				
WR	✓			
3 ATM - 3 BAR - 30メートル	✓			
5 ATM - 5 BAR - 50メートル	✓	✓		
10 ATM - 10 BAR - 100メートル	✓	✓	✓	
20 ATM - 20 BAR - 200メートル	✓	✓	✓	✓

お取り扱い上の注意

- 水中ではボタン操作、時刻合わせ、ベゼルの回転させるなどの動作は行わないでください。また時計が塩水に浸かった場合は使用后、必ず真水ですすいでください。
- 風呂、サウナ内での着用、および放置はおさげください。高温と湿度(水分)が組み合わさることにより、防水機能に支障が生じる場合があります。
- PM8:00から翌AM3:00までの間に針の逆回しや日付の調整を行うことはお避けてください。構造上、時計の作動にダメージを与える場合があります。

- 携帯電話、パソコン、テレビ、オーディオ機器、磁気プレスなど、強い磁気に近づけずと進み遅れの原因となりますので、ご注意ください。
- 化学薬品、ガス(シンナー、ベンジン等)に時計が触れないようご注意ください。
- -5℃以下、+50℃以上の温度下に放置すると、時計本体およびデジタル表示部分の機能が低下する場合があります。
- 革、金属かぶれ、アレルギー
 - ◇ ケース、バンドは直接肌に接しています。汚れたままにしておくと錆びて衣類の袖口を汚したり、皮膚の弱い方はかぶれる場合もありますので、常に清潔にしてご使用ください。
 - ◇ 万一、肌などに異常が生じた場合は、直ちに着用を中止し、医師にご相談ください。
- 日常のお手入れ
 - ◇ 革バンドは乾いた布などで水分を吸い取るように拭いてください。こすると色落ちしたり、つやが失われたりするおそれがあります。
 - ◇ 金属バンドは柔らかい歯ブラシなどを使い石鹸水で部分洗いをするなどのお手入れをときどき行ってください。非防水の時計の場合には時計本体(ケース部分)に水がかからないようご注意ください。また、洗浄後は駒の隙間に水分が残っている場合がありますので、通気性のよい所で十分乾燥させてください。
 - ◇ ケース、バンドについた汚れ、汗、水分などは錆の原因になりますので、吸湿性のよい柔らかい布などで拭き取ってください。
 - ◇ ウレタンやプラスチック素材のバンドは特に手入れの必要はありませんが、汚れのひどいときは石鹸水で洗ってください。素材の性質上、通常数年使用すると硬化したり、色が褪せたりする場合がありますので、その際はバンド交換を行ってください。
- 電池は時計から取り出さないでください。取り出した場合には幼児の手が届かないところに保管してください。万一、飲み込んだ場合は、直ちに医師にご相談ください。電池が切れたまま長期間放置すると漏液などで故障の原因となることがありますので、お早めに交換をご依頼ください。

Authorized Skechers Service Centers

AUSTRIA

DHL Express (Austria) GmbH
Fossil Repairs Service
Gewerbestrasse 9
A- 5102 Anthering
T: 0810 300 450
E: service@fossil.de

AUSTRALIA

Fossil Australia Focus Building,
Level 3
F24 122-126 Old Pittwater
Road
Brookvale NSW 2100
Australia
T: 02 94530288
F: 02 9453 0299
E: customercare.au@fossil.com

BELGIUM / LUXEMBOURG

DHL
Attn. Warranty & Repairs
Woluwelaan 151
1831 Diegem
T: +31 (0) 31 479 90 62
E: customerservice@fossil.nl

BRAZIL

Grupo Technos
Rua Julio Gonzalez, number
132, 27th floor
Barra Funda
São Paulo 01156-060
T: +55 (11) 3003-1070
E: sac@grupotechnos.com.br

CANADA

FG Services - Attn: Repairs
C/O NFI
25 Cottrelle Boulevard, Unit 3
Brampton, Ontario, L6S0C3,
Canada
T: 1-800-699-0556
E: info.ca@fgservices.com

CHILE

Establecimientos California
SERTEC
Attn: Carlos Rosales (manager)
and Maria Estelia Nuñez
Av.11 de Septiembre 2260
Local 130, Providencia
Santiago, Chile
T: (56-2) 29394035 (56-2)
29394035 (56-2) 29394038
E: serviciotecnico@california.cl
E: crosales@california.cl
E: mnunez@california.cl

CHINA

Fossil Trading (Shanghai)
Co. Ltd.
Rm 2504, 25/F Grand Gateway
Tower II
3 Hong Qiao Road
Xu Hui District, Shanghai
200030, China
T: (86)400-820-3126
E: shanghaicustomerservice-
group2@fossil.com

CHINA

Fossil Hong Kong Limited
17/F, CDW Building
388 Castle Peak Road
Tsuen Wan, New Territories
Hong Kong SAR, China
T: (852) 3008 2157
E: FossilAsia-AfterSales@
fossil.com

CHINA - MACAU

Fossil Hong Kong Limited
17/F, CDW Building
388 Castle Peak Road
Tsuen Wan, New Territories
Hong Kong SAR, China
T: (852) 3008 2157
E: FossilAsia-AfterSales@
fossil.com

COLOMBIA

TSQ S.A - Servicio Tecnico
Centro Comercial Hacienda
Contact Person: Adriana
Sanchez - (TSQ)
Calle 114# 6A - 92 local C-235,
Santa Barbara
T: 2132688, 6121837
E: serviciotecnicohsb@
tsqsa.com
E: asanchez@tsqsa.com

COSTA RICA

Guialsa S.A.
Attn: Juan Carlos
200 Metros Norte del INA en
Paseo Colon
San Jose, Costa Rica
T: 222-0804
T: 2256-5716
T: 2257-2349
E: guialsa@polarcr.com

CROATIA

Hora Plus D.O.O.
Vlaska 55
10000 Zagreb
Croatia
T: +385 1 4697 787
E: Ivana@horaplus.hr

DENMARK

FairTrans
C/O FAST EUROPE
Kliplev Erhvervspark 20, Kliplev
Vigtig: Indlevering på kontor
– 1 sal.
DK-6200 AABENRAA
T: +45 45 88 34 60
E: salesdenmark@fossil.com

ECUADOR

Distribuidora Yabimodas
Av. Shyris N36-188 y Naciones
Unidas
Edf. Shyris Park, Ofc 409
Quito, Ecuador
T: (593) 2 292 6119
E: gerenciacomercial.ec@
yabimodas.com

FRANCE

SAV Fossil France
Rue du Martelberg
BP 80023 Monswiller
67701 Saverne Cedex
T: +33 3.88.02.52.52
E: contact@fossil.fr

GERMANY

FESCO GmbH
Service DHL Logistiklager/ LDB
Werkstrasse 17
D-77815 Bühl
T: +49 8661 – 622 6054
E: service@fossil.de

GUATEMALA

Watch it!
Diagonal 6, 13-01 zona 10
Oakland Mall
Tercer nivel
Guatemala
T: +502 4220 5778
E: serviciotecnico@victorino.gt

HONDURAS

Centro Tecnico Relojero
Centro Comercial Metroplaza
1er nivel de tiendas, local no.
5, Cortes
San Pedro Sula, Honduras
T: 504 2580 2221
E: rpineda@zaredjoyeros.com
E: centecrelojero@zaredjoy-
eros.com
E: centecrelojero@ontimehn.
com

INDIA

Fossil India Pvt. Ltd.
621, 12th Main
HAL II Stage, Indiranagar
Bangalore 560 008
India
T: +18604253747
E: service.in@fossil.com

INDIA

Fossil India Pvt. Ltd.
Shop G18, Orion Mall
Dr. Raj Kumar Road, Rajaji
Nagar
Bangalore 560 055
Karnataka
India
T: 080-22682245
E: serviceorion@fossil.com

INDIA

Fossil India Pvt. Ltd.
Shop No. 116, DLF Prome-
nade Mall
Nelson Mandela Marg,
Vasant Kunj
New Delhi 110 070
India
T: 011-41664015
T: 011-41664016
E: service_3874@fossil.com

INDIA

Fossil India Pvt. Ltd.
Shop No. S010, Ground Floor
Express Avenue Mall, Plot
No.213, Whites Road
Royapettah
Chennai 600 014
Tamil Nadu
India
T: 044-28464288
E: service_3831@fossil.com

INDIA

Fossil India Pvt. Ltd.
Shop No. G10, Ambience Mall
Delhi - Jaipur Expy, Ambience
Island
DLF Phase 3, Sector 24
Gurgaon 122 010
Haryana
India
T: 0124-4665529
E: service_3834@fossil.com

IRELAND

Transalliance TS
FAST (Fossil After Sales Team)
- Suite 8-9
Faraday Court - Centrum 100 -
Burton Upon Trent
DE14 2WX Staffordshire
T: +44 0344 412 3277
E: ukenquiries@fossil.com

ITALY

FAST Europe
C/O DHL Supply Chain
Corso Lombardia N.61
10099 San Mauro Torinese
(TO)
T: +39 0694 802651
E: online@fossil.it

JAPAN

Fossil Japan Repair Center
Yasuda A building 2F, 3-9
Moriya-cho Kanagawa-ku
Yokohama, 221-0022
T: (81) 03 4579 0368
F: (81) 45 450 6243
E: shop.jp@fossil.com

MALAYSIA

Fossil Time Malaysia - Service
Centre
Unit L2-2-7, 2nd Floor
Wisma Kemajuan
No.2 Jalan 19/1B
46300 Petaling Jaya, Selangor
T: 03-7969 1900
E: fmycs@fossil.com

MEXICO

Metro Service Center México
Carretera Monterrey - Saltillo
1249 - A
Col. Pio XII
Santa Catarina, N.L. Mexico
C.P. 66362
T: 01 800 236 7745
E: reparaciones@fossil.com

NEW ZEALAND

Watch World Ltd
45a Arrenway Drive
Albany
Auckland
T: 09 475 6103

PANAMA

Z Relojero
C/Samuel Lewis
Panama
T: 00507-3006666
E: servicioalcliente@relojin.com
E: gerente@relojin.com

PERU

Le Grand Montres & Bijoux
Av Risso # 243
Oficina 202, Lince - Técnico,
Jose Muñoz
Lima, Peru
T: (+51) 935 508 416
E: peru.legrand@gmail.com

POLAND

FAST
C/O Expeditors Polska
Św. Tomasza 4D
05-808 Parzniew
T: +48 22 574 28 88
E: fgservicespl@fossil.com

PORTUGAL

Expeditors Portugal C/O
Espaçotrans
Att Reparações Fossil (FAST)
Parque Logístico Marinhas
de D. Ana
Quebradas de Cima, Armazém
6, 2625-090 Póvoa de
Santa Iria
T: 214232000
E: customerservice.pt@
fossil.com

SINGAPORE

Fossil Singapore Pte Ltd
51 Bras Basah Road
#08-07 Manulife Centre
Singapore 189554
T: (65) 3165 4961
E: customerservice.sg@
fossil.com

SOUTH KOREA

Fossil (Korea) Limited
5F M Tower
29, Teheran-ro 87-gil,
Gangnam-gu
Seoul, Korea
T: 82 2 3440 6400

SPAIN - PENINSULA

Expeditors ZAZ
c/o FAST EUROPE (REPAIRS)
C/ Los Ángeles nº 15, Nave 10
Polígono Industrial Centrovía
50198 La Muela (Zaragoza)
T: +34933633870
E: customerservice.es@
fossil.com

SURINAME

Timeless Jewelry, N.V
Attn: Ms. Inisrah Ashruf
Johannes Mungrastraat 17
Paramaribo
T: 597 473998
E: inisrah.ashruf@timelessnv.
com

SWEDEN

Aditro Logistics AB
c/o FAST Europe
Prognosgatan 1
50464 Borås
T: (+46) 31 719 45 00
E: servicecenter@fossil.com

UNITED STATES OF AMERICA

Metro Service Center -
Attn: Repairs
10615 Sanden Drive Dallas
Texas 75238-1720 T: 800-
842-8621
E: service@metroser-
vicecenter.com

以下の保証書は、ご購入時に販売店によって記入される必要があります。

モデルナンバー：

場所/ご購入日：

ご購入者：

販売店スタンプ：

販売店：
